

昭和38年4月 日立化成工業、分離して独立会社となる。取締役工場長。
昭和40年12月 有機事業部長。新会社の基礎固めに苦心惨憺。
昭和44年8月 四日市事業部長。石油化学としてスチレン、ポリエチ等の製造も手がく。
昭和45年12月 日本無機繊維工業(株)常務取締役。ガラス繊維、蓄電池用セパレータ製造。
昭和49年12月 同社社長。フィルター材短繊維応用製品で会社の基礎固まる。
昭和54年6月 退任。58年相談役。

近況

入社以来幾度か転勤し、工場を移り、変わった製品を手掛け、職場の様子も違い、てんてこまい続きでいつもfreshで事忙しく働きました。多くの上司にも廻り会ったわけです。各職場で同期の諸兄に何かとお世話になり有り難いことでした。御礼を申し上げます。

幸い健康でしたが、最近年齢相応に各所の機能の老化進んでいるらしいが、特に病気と云う程のこともない。娘の家族と一緒に暮らして居り、独身の不自由さも感じておりません。日立工場時代に手ほどきを受けた油絵も、退役を機会に七十の手習いで勉強を始めました。在職中果たせなかつた旅行も健康の許す限り出かけて、スケッチやヨーロッパ廻り等して居ります。